

月々600円で、退職時全額返金の
総合共済へ
うれしい給付がいっぱい
結婚 1万円 出産 5千円
結婚記念日 2万円 など

泉北教育

NO.2164 2020.2.25.
発行 泉北教職員組合
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2
0725-41-1953 Fax0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp



実践交流会 下地輝明さん

「沖縄から平和を考える ～沖縄戦その後。現地から伝えたいこと～」

箕面から上本町へ。場所が大きく変わったのはじめての青年フェスタは、多くの参加者で賑わいました。全体講演に沖縄県元高校教員の下地輝明さんをお招きし、戦後75年目を迎える今年に改めて平和について学びました。

2月8・9日、第31回青年フェスタが開催されました。場所は昨年と変わり、講座は大阪国際交流センター、夕食交流会はたかつガーデン8階です。全体の参加者は300人と大きく盛り上がり、泉北教組からも8人が参加しました。多いに学び楽しんだ2日間となりました。

明日から実践できる学び 青年フェスタ 深まるつながり @大阪国際交流センター たかつガーデン

下地さんは現在修学旅行事前アドバイザーとして沖縄戦のことを語り継いでいます。泉北教組は年末に沖縄旅行に行き、初日はなんと下地さんに壕の中を説明していただきました。そんな縁もあり、沖縄戦の話は学びを深めるものとなりました。「戦争は絶対にしてはならない。」という力強い意志がとても伝わってくる講演でした。辺野古基地移設について最近メディアは取り上げていますが、工事は沖縄県民の声を無視して続けられています。莫大な資金も国民の税金からあてがわれています。沖縄県だけの問題ではなく日本国民として、反対を主張していくべきなのではないのかと思います。

講演後はレポーターによる発表。青年がどのような取り組みをしているのか、9つの項目をそれぞれ2人ずつ発表しその後意見交流します。レポートの内容についてだったり、自分の学校のことを振り返ってみたいと様々ですが、言葉にすることで、自分の思いや考えが人と共有でき、つながっていくことができます。



レポート交流会

夜の夕食交流会はたかつガーデン。140人参加しました。各単組でテーブルを囲み談笑。全体講演のころとだったり、レポート交流をきっかけに話はずんだら、単組ごとにとりくみについて話をしていたり様々でした。最後は参加者全員で「島唄」を合唱。下地さんによる「島唄」の詩についての解説はみんな「へー!」「すごい!」と感動でした。



夕食交流会

先生のがっこう

3月26日(木) 午後6時～

参加費:無料

場所:泉大津市立勤労青少年ホーム

報告者:根無信行さん(泉大津市立戎小学校)

高橋翔吾さん(泉大津市立旭小学校)

実行委員のメンバーより
『もつと多くの人に参加してもらい、良いフェスタとなるよう頑張っていきたいので、来年はぜひ参加してください。お待ちしております。』

2日目は9時半から実技講座。2つの講座を受けることができます。どの内容も興味深いものばかり。明日から実践してみたい、やってみよう!と思えたり、なかなか無い講座に参加できたり様々です。
人とのつながりを作ることで、一緒に学びあえる場がこの青年フェスタです。実行委員を中心に参加者みんなで作られています。

子どもたちや自衛隊員を戦場に送るな。